

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策について 年2回の定期的な訓練では現状、火災時対応のみの避難訓練になっていて地震・津波想定にける訓練が不足している。	①避難動作が身に付き自然と出来るようになる。 ②災害発生時取るべき行動がとれるようになる。 ③全体での年2回の訓練は継続。避難時間を短縮出来るようになる。	①2か月/回ユニット単位での訓練を行うよう年間計画に盛り込み実施する。(地震、火災等の想定も記載) ②①に取り組む事。①に取り組む際の計画作成からユニットで作るまた、振り返りや机上訓練を行い話し合いの場を設ける。 ③訓練計画作成時は防火管理者のみではなく他職員を混ぜ計画を作る事で自分が取るべき行動を把握し避難時間短縮につなげる。	12ヶ月
2	2	○事業所と地域のつきあい 地域行事への参加、施設夏祭りでの協力要請等で地域との付き合い(一部)は出来てきているが地域住民に対する施設のアピール等不足していて施設の事を十分な理解は頂けていない	①地域の方に声をかけてもらえるようになる。	①手始めとして近隣の小学校に対し時期的な事もあり大掃除用雑巾を縫ってもらい縫ったものを代表利用者と共に渡しに行く ②施設利用者・職員共に計画をたて3ヶ月/回位の間隔でクリーン作戦を実施(年間計画に盛り込み4回/年は実施)する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。